

# 栗の木

高松市立 栗林小学校

13年10月1日



学力を考える

校長 多田 洋一

少し堅い話になりますが、昨今「学力低下」の問題が盛んに論議されています。

この場合の「学力」というのは「学んだ力としての学力」すなわち「ペーパーテストや実技テスト等で測れる学力」を指していると思います。

そういう中で、そもそも「学力とは何か」と言う学力論が教育雑誌に、これも盛んに載っています。今は、学力を次のようにとらえるのが一般的です。

『学力には「学んだ力としての学力」と「学ぶ力としての学力」がある。前者は知識内容であり、後者は学習意欲、興味関心、感受性思考力、判断力等と言った知的能力である。』

かつては前者のみを学力ととらえていたので、暗記主義に走って思考力や判断力に欠けると指摘されるようになりました。そして今では、もう少し広くとらえることが大切だと言われるようになりま

した。とにかく、いずれの学力も重要だと思えます。ある大学の先生はつぎのように言っています。『いま深刻な問題は、学ぶ力の低下である。知識の量が、少々減っても知的能力が高ければ、いつでも学習し直すことができるからである。』

豊かさを手に入れた社会では面倒くさいことに直面しないで、暮らしていけるようになりまし。そういう中で、子ども達も生活している中で、いつの間にか、困難に耐えたり、我慢する心等を失いつつあるのは確かだと思えます。だから、今の子ども達に「生きる力」をつけるためには、学力だけでなく気力や体力をも培うことが大事だと思いませんか。つぎの話も、学力を考える上の参考になると思えますので紹介をしてみます。

あるビール会社の名誉会長の樋口廣太郎氏がノーベル受賞者の故福井謙一先生と二人で、新幹線に乗っていた時のことです。

先生は樋口氏が首に空気枕をつけて本を読んでいたら、ずっと彼の方をみてました。降りたときに「なぜ私の方ばかりを見ていたのですか。」と聞くと「樋口さんの首に付けているものは、一体なんだろうと、ずっと考えていたのですよ。」と答えたので「そんなことなら、聞いていただければすぐ教えたのに、どうしてお聞きにならなかつたのですか。」と聞くのは簡単です。人に聞かずに自分の頭で、あれこれ考えることがい

## 校外学習 始まる

秋の校外学習が始まりました。九月・十月にかけて各学年毎の目的をもって、バスを使っての一日学習です。九月は四年生と六年生がそれぞれ次の日程で学習してきました。

### 四年生

九月十九日(水)

満濃池、香川用水記念公園  
東西分水工

郷土の水資源確保についての理解を深め、栗つ子学習における個々の課題解決を図る。

### 六年生

九月二十六日(水)

丸亀うちわの港ミュージアム  
金刀比羅宮 金丸座

郷土に残る文化遺産や伝統産業を見学し、郷土のよさ・すばらしさを感じとる。



## 10月の行事予定

1日(月)	読書週間	視力検査 6年
2日(火)	委員会活動	視力検査 6年
3日(水)	歯検	
4日(木)	P.T.市視文校ス	音楽会
5日(金)	校外ボクテ	学習5年
6日(土)	校外ボクテ	
8日(月)	校外ボクテ	
9日(火)	校外ボクテ	
10日(水)	校外ボクテ	校外学習2年
11日(木)	校外ボクテ	校外訪問
12日(金)	校外ボクテ	午後金曜校時
13日(土)	校外ボクテ	午後金曜校時
15日(月)	校外ボクテ	市P連
16日(火)	校外ボクテ	バック・アルミ 街回収
17日(水)	校外ボクテ	歯科検診 4年
18日(木)	校外ボクテ	ユニセフ 募金 (~19日)
19日(金)	校外ボクテ	歯科検診 6年 講演会
20日(土)	校外ボクテ	歯科検診 6年 講演会
21日(日)	校外ボクテ	歯科検診 6年 講演会
22日(月)	校外ボクテ	歯科検診 6年 講演会
23日(火)	校外ボクテ	歯科検診 6年 講演会
24日(水)	校外ボクテ	歯科検診 6年 講演会
27日(土)	校外ボクテ	歯科検診 6年 講演会
30日(火)	校外ボクテ	歯科検診 6年 講演会
31日(水)	校外ボクテ	歯科検診 6年 講演会

